

日本音響学会 2020 年秋季研究発表会 参加・実施要領

期 日 2020 年 9 月 9 日(水), 10 日(木), 11 日(金)
会 場 遠隔(オンライン)開催
※Web 会議システム (Zoom) を利用したオンライン開催で実施します。
詳細は, 学会ホームページ, e-mail 等でお知らせします。
実行委員会 2020 年秋季研究発表会遠隔開催実行委員会

【重要事項】

★講演発表は, 講演論文集(予稿集)発行をもって公知・発表と見なします。今回の遠隔(オンライン)開催は, 遠隔会議システム Zoom と Learning Management System (LMS) の Moodle を利用して行います。システム運用については細心の注意を払いますが, Zoom を含むネットワーク上のシステムトラブルについては, 原因の所在を明らかにすることが難しいため, 免責とさせていただきますのでご了承下さい。またこれらのトラブルにより, 十分なサービスを提供できない可能性があることをあらかじめご容赦ください。

★2020 年秋季研究発表会遠隔開催実行委員会では, 接続等のトラブルに対する相談窓口 (Web 会議システム) を設ける予定です。

★2020 年秋季研究発表会の参加者(座長, 副座長, 会員の招待講演者, 一般講演発表者, 聴講参加者)は, 参加の手続きが必要です。参加の手続きをされた方に, Web 会議システムにアクセスするための「User ID」と「パスワード」をお知らせします。「事前参加登録」をされた方は, 参加登録受領メールの受付番号とパスワードが, 「User ID」, 「パスワード」になります。

★2020 年秋季研究発表会の参加登録について

2020 年秋季研究発表会の参加登録は, 「事前登録: Early registration (～8/14)」と「通常参加登録: Late registration (8/15～)」に区分します。「事前登録」期間は, 2020 年 6 月 22 日～8 月 14 日とします。これ以降の参加申し込みは, 「通常参加登録」とします。それぞれの参加登録費の区分は次の通りです。

★2020 年秋季研究発表会の参加登録費について

「事前参加登録費」と「通常参加登録費」は次の通りです。

参加種別	事前参加登録費 (～8/14) Early registration fee	通常参加登録費 (8/15～) Late registration fee
ア. 正 会 員 ……………	10,000 円	12,000 円
イ. 終 身 会 員 ……………	5,000 円	6,000 円
ウ. 学 生 会 員 ……………	3,000 円	3,500 円
エ. 賛助会員所属職員 ……………	10,000 円	12,000 円
オ. 会 員 外 学 生 ……………	5,000 円	6,000 円
カ. 会 員 外 ……………	22,000 円	26,000 円
キ. 高 校 生 ……………	無料 (参加方法については, 事務局にお問い合わせください)	

講演発表者を含む全ての参加者は, できるだけ「事前参加登録」を行ってください。「事前参加登録」を行った方には, 講演論文集を研究発表会の開催前に届くようにお送りします。

なお, 研究発表会終了後の講演論文集の販売価格は, 会員 12,000 円, 会員外 26,000 円です。

★2020 年秋季研究発表会の「通常参加登録」について

事前参加登録期間(2020. 6. 22～8. 14)後の参加申込は, 「通常参加登録」になります。「通常参加登録」の場合は, 講演論文集及び請求書は, 2020 年秋季研究発表会終了後にお送りいたします。できるだけ, 事前参加登録をいただきますようお願いいたします。

「通常参加登録」の手続きは, 学会ホームページの通常参加登録専用のフォームからお申込みいただくこととなります。お申し込み後, e-mail で「User ID」と「パスワード」をお送りしますが, 即時の対応は難しいと考えております。また, 講演論文集は会期後の送付を予定しています。

★2020 年秋季研究発表会の論文集発行日(公開日)

2020 年秋季研究発表会の論文集発行日(公開日)は 2020 年 8 月 26 日(水)です。

特許出願等の手続きを予定されている方はご注意ください。

★ポータルサイトの URL, QR コード

ポータルサイトの URL は, <https://mtg.acoustics.jp/> です。QR コードは, 次の通りです。
なお, 2020 年秋季研究発表会のポータルサイトは, 9 月上旬に公開予定です。



I. 日本音響学会 2020 年秋季研究発表会の開催形態

COVID-19 の拡大を受け, 2020 年秋季研究発表会は, Web 会議システム (Zoom) を利用した遠隔 (オンライン) 開催で実施します。詳細と最新情報は学会ホームページに掲載しますので参照下さい。

(注) 遠隔開催となりますが, 以下の参加方法, 発表方法等のご案内において, 「会場」, 「入室」等の通常の研究発表会に見立てた表現を使用しています。いずれもオンライン上におけるバーチャルな「会場」, 「入室」となりますことをご了解ください。

1. オンライン開催への参加方法

- (1) 参加者 (講演発表者, 聴講参加者) は, 2020 年秋季研究発表会遠隔開催実行委員会が準備する「ポータルサイト」へ入っていただきます。ここには, 会場別スケジュール, 講演検索, 全体スケジュール (PDF), 賛助会員のポスター展示 (リンク) 等があります。ここへのアクセスには User ID とパスワードは必要なく, どなたでも入ることができます。
ポータルサイト URL: <https://mtg.acoustics.jp/>
- (2) 同ポータルサイトに, 2020 年秋季研究発表会「オンライン会場」への入口を設けます。
- (3) オンライン会場への入場には, 「User ID, パスワード」が必要です。「事前参加登録」をされた方にお送りする参加登録受領メールの受付番号, パスワードが, 「User ID」と「パスワード」になります。「通常参加登録」の方にも「User ID」, 「パスワード」をお送りします。
- (4) オンライン会場には, 会場別スケジュール, 会場 URL, ポスターセッション発表のポスター (ポスター掲示サイト) 等を表示してあります。
- (5) 参加者は, 開催中のすべての発表 (口頭発表セッション, ポスター・質疑セッション) に参加可能です。
- (6) 参加にあたっての注意
 - ・ オンライン会議およびポスター展示資料の保存 (録音・録画・画面キャプチャ等) や再配布は禁止します。
 - ・ 参加情報 (User ID, パスワード, URL 等) を「参加申込者」以外と共有することは厳禁です。
また, 「参加申込者」以外の方が「参加申込者」の画面を閲覧することも禁止いたします。
 - ・ Zoom の画面で表示される名前は, 通常開催の研究発表会におけるネームカードにあたります。Zoom 名は, 原則として「氏名 (所属・User ID)」で表記してください。また以下に当てはまる方は, 冒頭に次の 2 文字を追加してください C_: 座長・副座長, P_: 発表者, S_: 学会スタッフ (例: C_氏名_所属_9999)

2. 口頭発表 [オンライン開催での発表・聴講等]

- (1) あらかじめ端末に Zoom をインストールして, Zoom 名を設定しておき, 前記 1. に従って入場した「口頭発表会場ページ」の「入室可能な会場 (リンク)」に入室してください。
- (2) 発表者の方は, セッションの始まる 15 分前までに当該セッションに入室をお願いします。
- (3) 聴講時には, ご希望の会場 (URL) に入室してください。
- (4) 入室後ご発言時以外は, ご自身の PC のマイクロホンをミュート設定にしてください。キーボード音等のノイズやハウリング・エコー等を防ぐため, ご協力をお願いします。

- (5) 口頭発表の方は、講演発表時間になったら、発表に使用するアプリケーション画面を共有して、自身の PC のミュートを解除し、座長の紹介に続いて発表を行ってください。
- (6) 講演時間は 12 分、質問時間 3 分とし、15 分で 1 件を終了することを厳守ください。
- (7) 聴講参加者は、通常講演と同様、講演に対する質問が可能です。座長の指示に従ってください。発言の際はミュートを解除してください。Zoom のチャット機能も利用できます。
- (8) セッション終了後 15 分の「フリータイム」を設けております。次のセッションがプログラムされている場合は、「フリータイム」後にさらに 15 分の「準備時間」を設定してあります(合計 30 分となります)。「フリータイム」は、通常開催の場合と同様、座長の判断により、残りの質問や担当セッションの最近の話題などの討論の時間に充てることができます。通常開催では、フリータイムに 5 分の移動時間を設けますが、今回は「準備時間」としてしております。

3. ポスターセッション [オンライン開催での発表・聴講・質問]

- (1) 今回のポスターセッションは、
 - 1) 発表者が作成したポスターを掲示する web サイト(「ポスター掲示サイト」)(Moodle を利用)
 - 2) 発表者と聴講者がリアルタイムに質疑を行う「ポスター・質疑セッション」(Zoom を利用)
 の 2 つにより行われます。
- (2) ポスター発表者は、研究発表会開催前日(9/8)までに、ポスターを Moodle にアップロードしてください。アップロードの具体的な方法については、8/26 頃にご案内予定です。なお、アップロード頂けるコンテンツは、ポスターの画像ファイルまたは pdf 形式ファイル(説明音声やデモ音の埋め込み可)、音声ファイルです。合計 100Mbyte を上限とします。なお動画のアップロードはできませんが、外部動画サイト等へのリンクを記載頂くことは可能です。
- (3) 「ポスター掲示サイト」にあるポスターは、会期中を通して閲覧が可能です。フォーラムやチャット機能で質問等を記入することができます。
- (4) 「ポスター・質疑セッション」では、ポスター講演それぞれに Zoom の URL を割り当てます。聴講参加者はそれぞれの URL に入って質疑を行ってください。
- (5) 「ポスター・質疑セッション」の質疑時間は 40 分で、前後に 5 分の交代時間があります。40 分の質疑時間中の対応は発表者の義務といたします。質疑セッションの時間は、プログラムでご確認下さい。

4. 参加費:

【重要事項】に記載の通り、参加費は、「事前参加登録」と「通常参加登録」の区分があり、次の通りです。今回の研究発表会では、できるだけ「事前参加登録」を行ってください。事前参加登録費は、通常参加登録費に比べて安価になっています。また、「事前参加登録」を行った方には、講演論文集を研究発表会の開催前に届くようにお送りします。

事前参加登録期間(～8/14)後の参加申込は、「通常参加登録」になります。「通常参加登録」の場合は、講演論文集は、2020 年秋季研究発表会終了後にお送りいたします。

「通常参加登録」の手続きは、学会ホームページの通常参加登録専用の web ページからお申込みいただくこととなります。「通常参加登録」の方にも「User ID」と「パスワード」をお送りしますが、即時の対応は難しいと考えております。また、講演論文集は会期後のお届けになる予定です。できるだけ時間に余裕のある「事前参加登録」の手続きをお願いします。

参加種別	事前参加登録費 (～8/14) (Early registration fee)	通常参加登録費 (8/15～) (Late registration fee)
ア. 正 会 員	10,000 円	12,000 円
イ. 終 身 会 員	5,000 円	6,000 円
ウ. 学 生 会 員	3,000 円	3,500 円
エ. 賛助会員所属職員	10,000 円	12,000 円
オ. 会 員 外 学 生	5,000 円	6,000 円
カ. 会 員 外	22,000 円	26,000 円
キ. 高 校 生	無料(参加方法は事務局にお問い合わせください)	

※ 会員の参加費は消費税の課税対象外(不課税)です。会員外は消費税の課税対象です。

なお、研究発表会終了後の講演論文集の販売価格は、会員 12,000 円、会員外 26,000 円です。

5. 講演論文集について

- (1) 構成：参加・実施要領，会場案内図，開催日順会場順のプログラム，講演要旨（アブストラクト）及び講演論文を収録した CD-ROM。
- (2) 講演論文集に印刷した開催日順会場順のプログラムの講演に付記してある括弧内の数字は，講演論文集の講演要旨のページ番号です。講演論文個々のページ番号は，CD-ROM に収録のプログラム及び講演論文に表示してあります。
- (3) 発表会終了後の頒布（送料，消費税を含みます。）
ア. 会 員※12,000 円
イ. 非 会 員26,000 円
※会員は当学会個人会員，法人会員を含みます。

6. 連絡先・申込先：学会への連絡は以下にお願いします。

一般社団法人 日本音響学会事務局
〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-18-20 ナカウラ第5ビル
Tel. 03-5256-1020 (開催中も業務中は連絡可能です)， Fax: 03-5256-1022
e-mail : asj-meeting@acoustics.jp (研究発表会に関する事項)
e-mail : asj-apply@acoustics.jp (講演論文集の申込に関する事項)

II. 日本音響学会 2020 年秋季研究発表会プログラムについて

- (1) プログラムの講演者氏名に○印を付したものは講演発表者，◎印は講演発表者で粟屋潔学術奨励賞の対象となる者，☆印は講演発表者で学生優秀発表賞及び粟屋潔学術奨励賞の対象となる者，△印は非会員です。なお，無印は連名の会員を示します。
- (2) 座長，副座長は都合により一部変更になる場合もあります。
- (3) 講演の取消について：原稿受領後の講演の取消は原則として認めません。やむを得ない事情で取消をせざるを得ない場合には，事前に学会事務局にご連絡下さい。
- (4) 代理発表について：原則として代理発表は認めません。やむを得ない事情があり，事前に文書(様式は事務局で準備します)が学会事務局に提出された場合には，連名者に限り代理発表を認めることがありますが，当初の講演予定者及び代理発表者は，会員である必要があります。
- (5) 発表に用いる言語は，原則日本語及び英語とします。

III. 会長挨拶／選奨行事

伊藤彰則会長の挨拶に続いて選奨を行います。

日 時 2020 年 9 月 10 日(木) 13:00~13:15 [研究発表会第 2 日]
会 場 第 A 会場(オンライン開催での区分会場)
会長挨拶 伊藤 彰則 会長
選 奨 日本音響学会粟屋潔学術奨励賞の表彰

IV. 特別企画・スペシャルセッション

(1) 特別企画

日 時：2020 年 9 月 10 日(木) 13:15~14:45 ごろ [研究発表会第 2 日]
会 場：第 A 会場(オンライン開催での区分会場)
和文テーマ：音響学×人工知能—新しい音へのアプローチ
英文テーマ：Acoustics by artificial intelligence -New approach for acoustics-

講演：スペシャルセッション招待講演
講演者 寺島 裕貴(NTT コミュニケーション科学基礎研究所)
(講演順) 原田 登(NTT コミュニケーション科学基礎研究所)
古井 貞熙(国立情報学研究所/TTIC)
共催：学術委員会, IYS2020 実行委員会
司会：セッション座長(荒井隆行, 安藤彰男)

(2) スペシャルセッション

ア. 音楽音響研究委員会

分野名：単独

和文テーマ：楽器の音響学 – 民族楽器を中心に–

英文テーマ：The acoustics of musical instruments ~ focused on ethnic music

会場：第2日第9会場 午前一前半, 午前一後半

イ. 音のデザイン調査研究委員会

分野名：単独

和文テーマ：音のデザインのための主観評価法

英文テーマ：New approach to subjective evaluation for sound design

会場：第2日第10会場 午後一前半, 午後一後半

ウ. 高臨場感オーディオ調査研究委員会

分野名：共催(電気音響, 建築音響, 聴覚, 音楽音響との共催を予定)

和文テーマ：高臨場感オーディオとユーザインタラクション

英文テーマ：High-reality audio and user interaction

会場：第1日第1会場 午後一後半, 午後一後半B

エ. スポーツ音響調査研究委員会

分野名：単独

和文テーマ：スポーツと音 その5

英文テーマ：Sports and Acoustics V

会場：第1日第10会場 午前一前半, 午前一後半

オ. 非常用屋外拡声システム調査研究委員会

分野名：単独

和文テーマ：屋外拡声システムのニーズと研究シーズ

英文テーマ：Needs and research seeds of outdoor acoustic mass-notification systems

会場：第3日第6会場 午後一前半, 午後一後半

V. 技術動向レビュー

日時 2020年9月9日(水) 17:00~18:00 [研究発表会第1日]

会場 Zoomでの実施となります。ZoomのURLは下記の要領でお知らせします。

テーマ 「産業界における音響技術」

講演 1. 解体騒音低減装置「バブルサイレンサー」 池上 雅之 氏 ((株)大林組技術研究所)
2. 音源探査システム T Sounds-Radar の開発 浅井 拓朗 氏 (大成建設(株)技術センター)

対象者 賛助会員所属職員, 研究発表会参加者

参加方法 1. 研究発表会参加者は, 研究発表会ポータルサイトからご参加ください

2. 技術動向レビューのみを聴講される賛助会員所属職員は研究発表会参加の手続きは必要ありませんが, 事前に学会事務局(asj-apply@acoustics.jp)へ電子メールでお申し込みください。オンライン参加に必要な情報をお送りします(準備の都合上, 講演会直前のご案内になります)。なお, 他の講演会場の発表を聴講するには研究発表会参加手続きが必要です(8月14日(金)まではホ

ホームページから事前参加手続、それ以降につきましてはホームページでご確認ください。
参加費 無料

VI. ビギナーズセミナー

学生や新入社員など、新たに音響研究分野に入ってこられた方を対象とするセミナーを研究発表会に併せて開催しております。参加費は無料です。参加をご希望の方はポータルサイトから直接会場にお越し下さい。

日 時 2020年9月9日(水) 19:00~20:45[研究発表会第1日]

会 場 URL はポータルサイトでお知らせします。

テーマ 「Web 会議システムを支える音響技術超入門」

内 容 学会がオンライン開催になるなど Web 会議の機会が急速に増えています。実は Web 会議システムの中では、昔から音響学会で議論されてきた様々な音声・音響信号処理技術が組み込まれています。学生や新入社員など、新たに音響研究分野に入ってこられた方は、これらのシステムがどのように動いているのか興味があるかもしれません。

そこで本セミナーでは、ビギナーの方々を対象に、Web 会議システムを支える音響信号処理技術である「音声認識」「エコーキャンセリング」「音響ハードウェア」について、実際に使われているプロダクトにも触れつつ音声会議システムの基礎知識をご紹介します。身近な製品を通して音響技術開発の歴史の一端に触れ、音響学へ入門するきっかけとしてご活用ください。

プログラム (敬称略；以下は質疑応答時間を含む)

1. 19:00-19:05 「ビギナーズセミナー開会の挨拶」
米村 美紀 (東京大学生産技術研究所/学生・若手フォーラム幹事)
2. 19:05-19:35 「Web 会議システムにおける音声認識技術」
田中 一成, 小黒 玲 (アドバンスト・メディア)
3. 19:35-20:05 「Web 会議システムにおけるエコーキャンセリング技術」
島内 末廣 (金沢工業大学)
4. 20:05-20:35 「Web 会議システムにおけるハードウェア技術」
鶴飼 訓史 (ヤマハ(株) コミュニケーション事業部 CC 開発部 UC ソフトグループ)
5. 20:35-20:45 「学生・若手フォーラムの紹介」
小泉 悠馬 (NTT メディアインテリジェンス研究所/学生・若手フォーラム代表)

VII. 賛助会員ポスター展示

今回の「賛助会員ポスター展示」は、出展の意思を頂いた当学会賛助会員のポスターを、ポータルサイトに掲載いたします。

「賛助会員ポスター展示」は、期間期間中を通して掲載します。ぜひお立ち寄りください。参加企業名は、学会ホームページ等でお知らせします。

VIII. 参加に際しての注意事項等

- (1) オンライン会議およびポスター展示資料の保存(録音・録画・画面キャプチャ等手段問わず)や再配布は一切禁止します。
- (2) 参加情報(User ID, パスワード, URL 等)を「参加申込者」以外と共有することは禁止とします。
また、「参加申込者」以外の方が「参加申込者」の画面を閲覧することも禁止いたします。
- (3) Zoom 名は、通常開催の研究発表会におけるネームカードにあたります。Zoom 名には、原則として「氏名(所属・User ID)」で表記してください。また以下に当てはまる方は、冒頭に次の2文字を追加してください C_:座長・副座長, P_:発表者, S_:学会スタッフ(例:C_氏名_所属_9999)
- (4) Zoom のご利用時には、最新版をご利用ください。
- (5) Zoom 入室後ご発言時以外は、ご自身の PC のマイクロホンをミュート設定にしてください。キーボード音等のノイズやハウリング・エコー等を防ぐため、ご協力をお願いします。また、明瞭な音声入力および視聴のために、ヘッドセットマイク、またはヘッドホン・イヤホンをお持ちの方はぜひご利用ください。

(6)活発なオンライン会議のため、積極的な顔出し(カメラ機能 ON)をお願いします。

IX. 日本音響学会 2020 年秋季研究発表会遠隔開催実行委員会構成 (順不同・敬称略)

実行委員長	岩谷 幸雄	(東北学院大学)
幹 事	荒井 隆行	(上智大学)
〃	荒木 章子	(NTTコミュニケーション科学基礎研究所)
〃	鵜木 祐史	(北陸先端科学技術大学院大学)
〃	西村 竜一	(和歌山大学)
委 員	伊佐 衣代	((株)エーアイ)
〃	井本 桂右	(同志社大学)
〃	大鶴 徹	(大分大学)
〃	岡本 拓磨	(国立研究開発法人 情報通信研究機構)
〃	小澤 賢司	(山梨大学)
〃	尾本 章	(九州大学)
〃	木谷 俊介	(北陸先端科学技術大学院大学)
〃	齋藤 大輔	(東京大学)
〃	塩田 さやか	(東京都立大学)
〃	菅木 禎史	(千葉工業大学)
〃	原 直	(岡山大学)
〃	深山 覚	(国立研究開発法人 産業技術総合研究所)
〃	森川 大輔	(富山県立大学)